

A3400
ED42 4重連セット

定価 19,800円(税別)
JANコード:108185 カートン内入数:12



商品形態	Nゲージ塗装済完成品 (素材:ABS樹脂製 対象年齢:14歳以上 ブックケース入)	
実車	1893年4月に開通した信越本線横川-軽井沢間は国内最急勾配66.7%で、ラックレールとのかみ合わせを利用して坂道を上るアプト式を採用していました。当初は蒸気機関車での運転でしたが、1912年に電化され電気機関車に置き換えられました。当初はEC40・ED40・ED41が使用され、ED42は1933年から28両が製造されました。パンタグラフは駅構内のみ使用し、途中は第3軌条から集電します。基本的に横川方に3両、軽井沢方に1両と列車を挟んで運用されましたが、1963年に粘着運転方式に改められ後継をEF63に譲り、アプト式は廃止されました。現在1号機が準鉄道記念物として碓氷峠鉄道文化村に、2号機が北佐久郡軽井沢町の東部小学校に保存されています。	
商品	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">お待たせしました。待望の再生産です！</div>	
	丸みのある窓枠を持つ標準型がプロトタイプ 実車が4両単位で使用されていたため4両セットの販売形態・モーター車2両入り 特徴あるロッドは回転します ロッドには赤色塗装・ロッドのふちは金色 所属標記印刷済 ヘッドライト点灯 ナンバープレート装着済 足下が引き締まる黒染車輪を採用	
編成	ED42-5	ヘッドライト・パンタグラフ・モーター車
	ED42-15	ヘッドライト・パンタグラフ・モーター車
	ED42-17	ヘッドライト・パンタグラフ
	ED42-22	ヘッドライト・パンタグラフ
オプション	無し	
付属品	無し	